

せ ん

ぼ 通信 No.41

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「福は内」

40年も前の父との会話です。

「あんたらが東京に行っている間は、『鬼は外』ってやらなかった」。なんで? 「あんたらを鬼にしたくなくて。」 4年間豆まきしなかった?

「やったけど…『福は内』だけ」

(う〜ん…親ってそこまで思っていた…)

その後、夫の単身赴任…子ども達の一人暮らしと続き長いこと…「ふくはあーうちー」だけ。家族全員がそろわない節分は、「鬼は外」はダメというのが、わが家の豆まきとなりました。

孫も大きくなって、

「どうしてうちは、『福は内』だけなの? 学校だっ

て、『鬼は外』ってやっているのに…ツマンナイ」

夫は、「ごめんね…まだ…『福は内』だけ」

それは、二男が結婚する3年前まで続きました。

自立しても、一人暮らしの二男は家族であって、同じく…「鬼は外」は、できなかったのです。

冬の夜の夢…

出された鬼さんが…福の神となってお隣りへ。

そのお隣から出された鬼さんが…福の神となつて次のお隣へ。次から次へ福の神が…。

「人工流れ星に否定的だったんだね」と、笑顔でお客さまが。

エッ? そうではないけど…と、読みなおしてみる。 ああそうか…

「若い人の夢をこわさない…」を、人工的なもので夢をこわさないでと、思ったのですね。さすが…

スキー大好きMさんらしい。

実は…ある国のミサイル発射とか、争いのニュースにうんざりの頃に「人工流れ星」の記事が…。

むずかしいことはわからないけど、

こんな事を考える人がいるんだ、

こんな事をできる人がいるんだ

と、胸がほっcorに。

写真では若い女性…やっぱりうれしいなあ。 だって…

ロケットに積み込んで打ちあげる物が…殺人・破壊兵器でなく、「流れ星」…なんですもの。

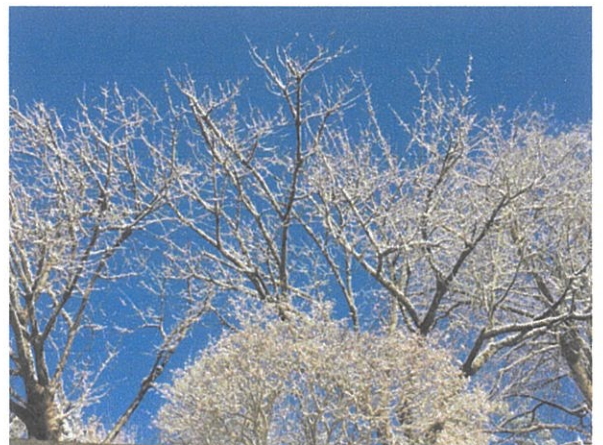
12月中旬から3週間くらい白目がまっ赤に。
お正月がおわってから眼科へ。

「結膜下出血です」と。

原因は ①目の手術などの外傷
②高血圧・糖尿病などの全身の病気
③疲労・ストレスなどの原因不明

治療は 特になく、1週間くらいで、自然に吸収されるので心配しなくていい。時々繰り返す場合は、内科に行って検査を受ける…と、ということです。

私の場合は③で、心当たりがあったけど、「こんなにストレスだなんて…ヘッだ」と…夫が。
んだ…んだ…わかってんだ…ヘッだ…



は〜るよこい… は〜やくこい…